



チューリップの新品種 育成について

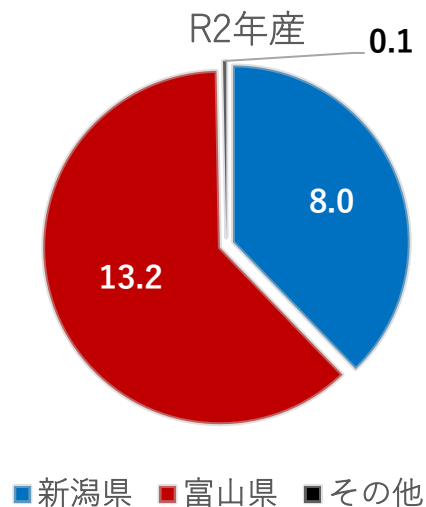
富山県農林水産総合技術センター園芸研究所
花き課 越礪 早也佳

はじめに

チューリップ球根

(北陸で国内産シェア率90%以上)

チューリップ球根の出荷量 (百千球)



産地	R02出荷量 (千球)
砺波市	5,597
南砺市	2,349
入善町	1,795
高岡市	1,786
魚津市	568
滑川市	385
富山市	232
朝日町	227
立山町	137
黒部市	84
射水市	1
13,159	

- ・ 100年以上の歴史を有する北陸を代表する特産物
- ・ 富山県の県花 (出荷量日本一)



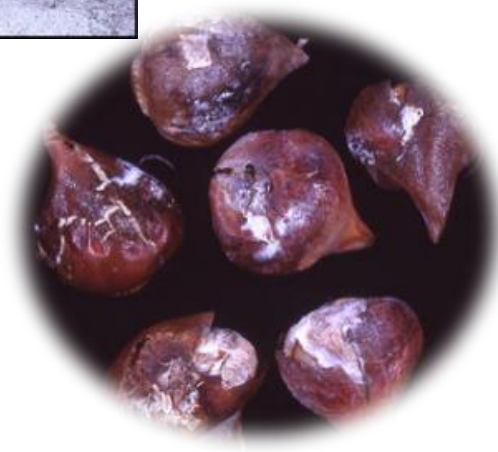
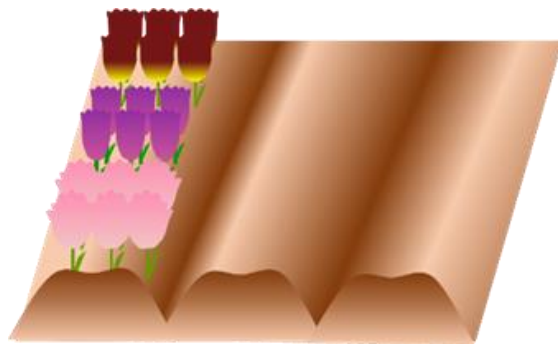
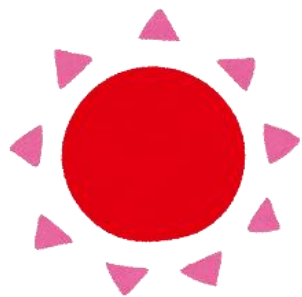
新品種育成
「春のワルツ」

背景

近年のチューリップ生産現場では、

気候変動による**高温**

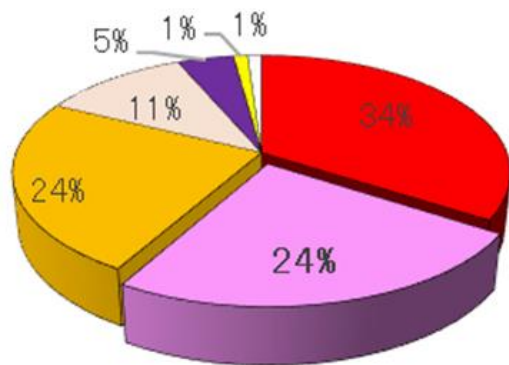
土壌伝染性病害の増加



背景

多様な花色・花型草姿の拡充が必要

県産チューリップユリ咲き品種の色別出荷実績
(2022年)



■赤 ■桃 ■橙 ■覆輪 ■紫 ■黄 ■白

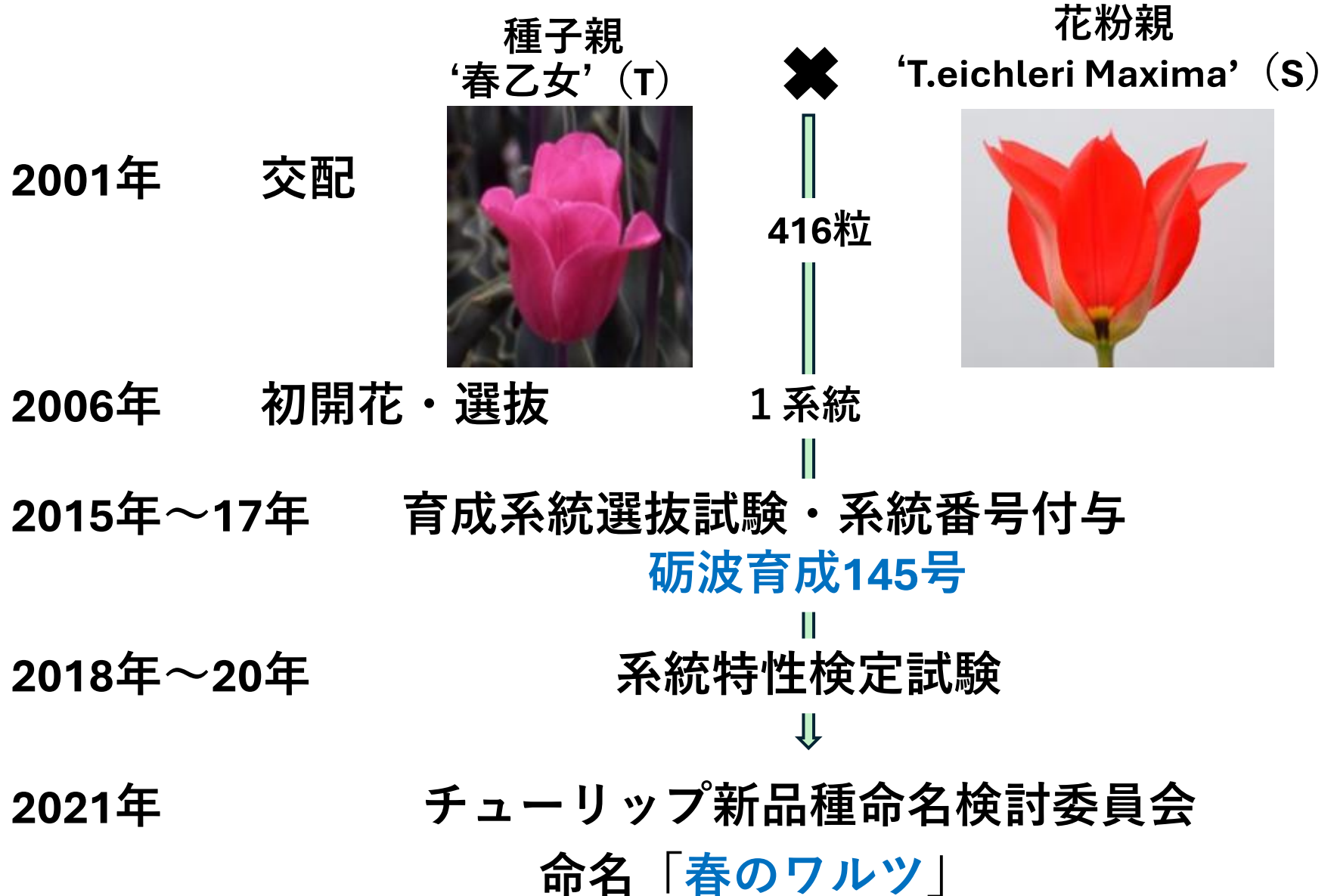
県産チューリップユリ咲き品種の色別生産量
(2022年)

花 色	出荷球数(千球)	出荷割合 (%)	品種数
赤	178	33.6	2
桃	132	24.9	5
橙	101	19.0	1
紫	51	9.6	1
黄	4	0.7	1
白	4	0.7	2
その他	60	11.4	4
合計	530	100	16

※県球根組合調べ

土壌伝染性病害に強く人気の高い花色・花型の品種が必要

育成過程 「春のワルツ」



名前の由来



花がワルツを踊る
バレリーナのよう

♀花型 ユリ咲き
♀花色 濃桃色

「春のワルツ」 特性まとめ



- ♀濃桃色のユリ咲き
- ♀花壇植えに適している
- ♀微斑モザイク病「強」 ・ 条斑病「強」
 - ・ 球根腐敗病「強」

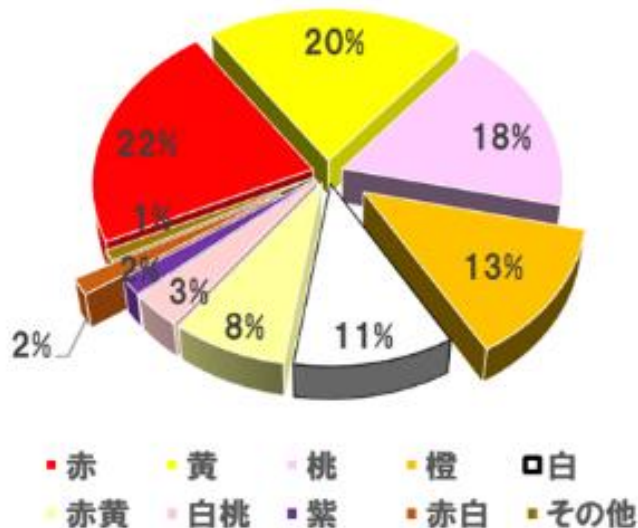
新品種育成
「春のあかり」
「春のサンタ」



背景

県内で栽培している**橙系**と**赤白系**

県産チューリップ一重咲き品種の色別出荷実績
(2022年)



県産チューリップ一重咲き品種
の色別生産量 (2022年)

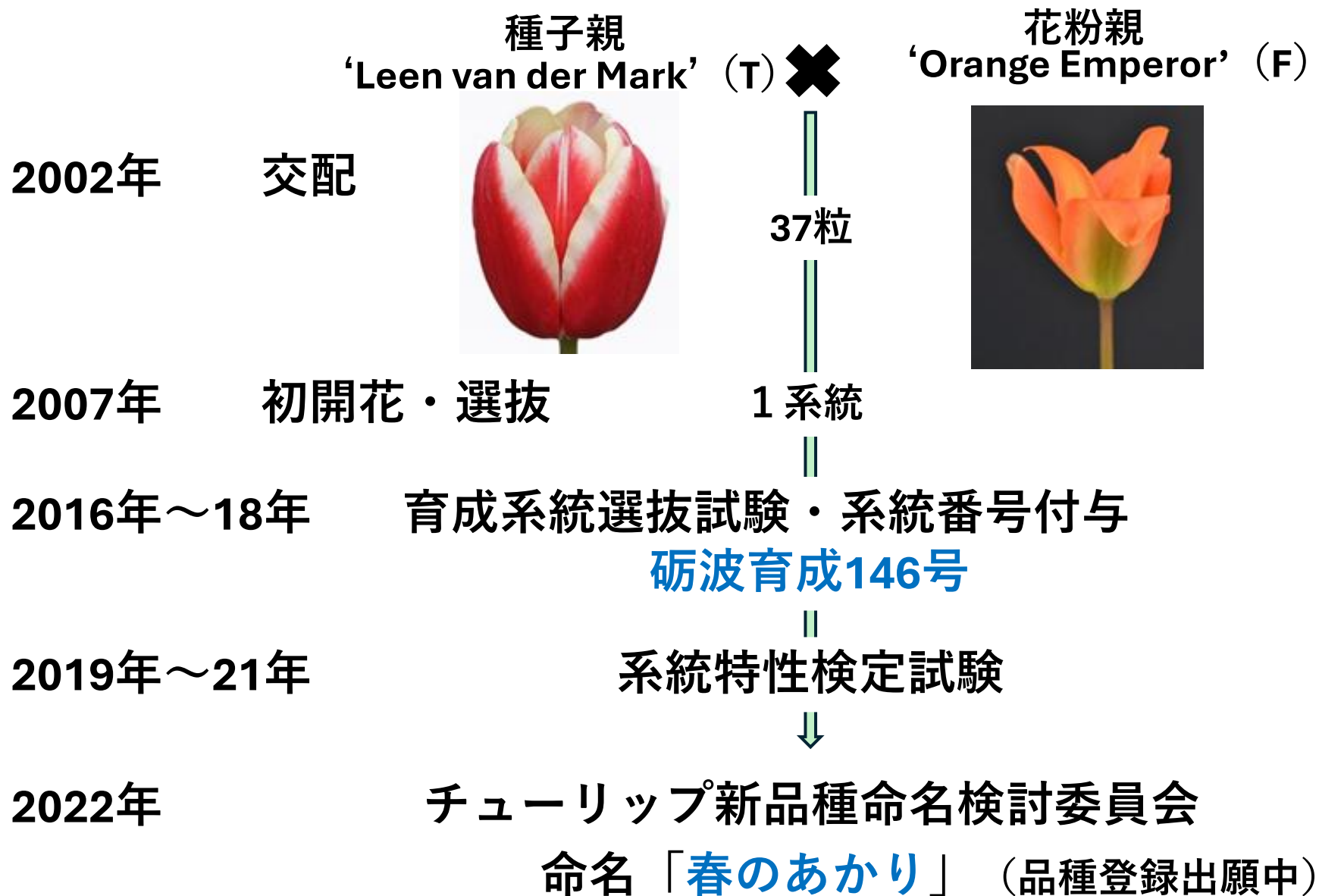
花 色	出荷球数(千球)	出荷割合(%)	品種数
赤	2,349	22.3	22
黄	2,162	20.6	13
桃	1,847	17.6	25
橙	1,377	13.1	10
白	1,144	10.9	12
赤黄	822	7.8	11
白桃	358	3.4	9
紫	184	1.7	10
赤白	166	1.6	8
その他	108	1.0	9
合計	10,517	100	129

※県球根組合調べ

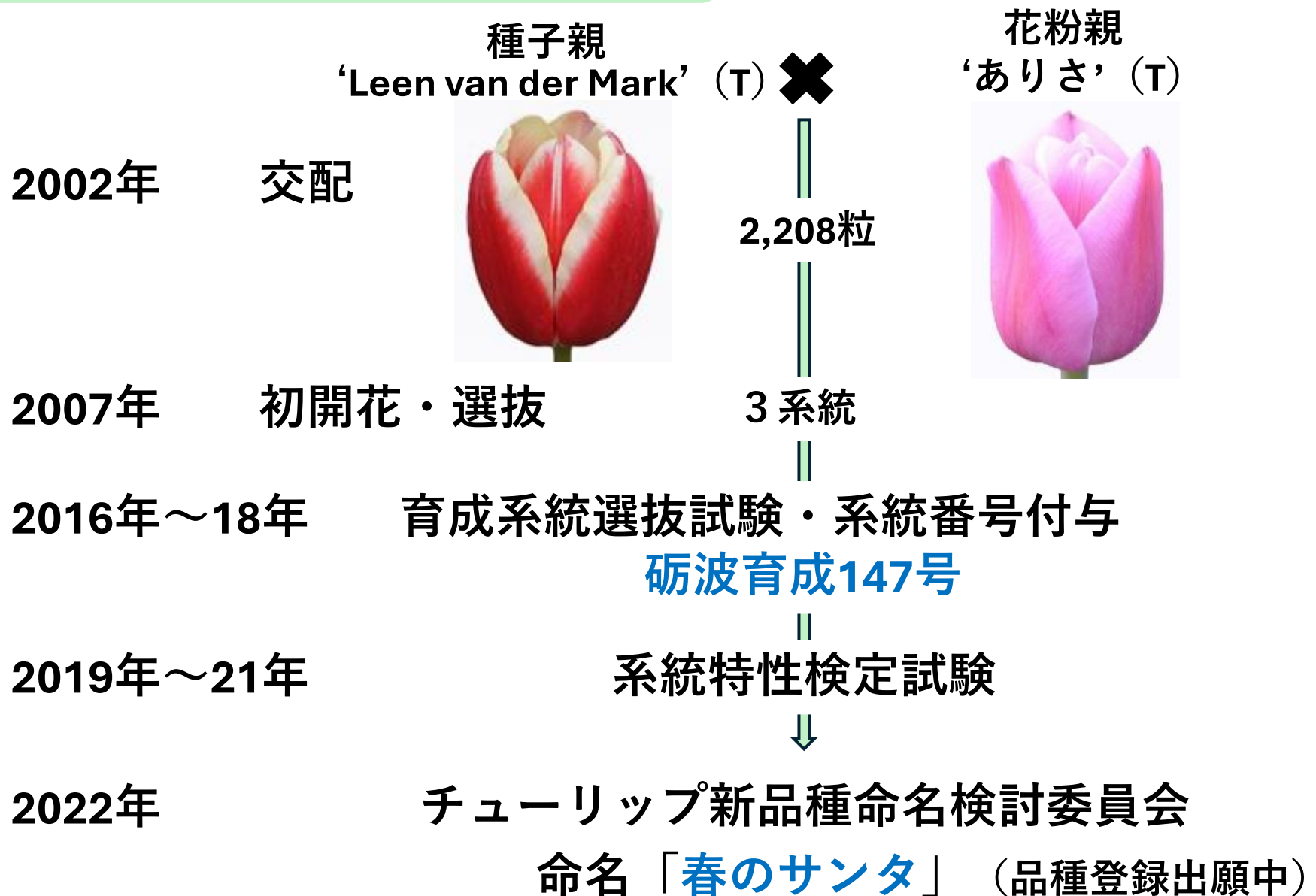
切り花に利用できる品種が少ない

ニーズに沿った促成栽培が可能で、土壌伝染性病害に抵抗性のある品種が必要

育成過程 「春のあかり」



育成過程 「春のサンタ」



名前の由来



春の夜の街頭のあかり
のよう

♀花型 一重咲き
♀花色 橙色

名前の由来



サンタクロースの
衣装のよう



♀花型 一重咲き
♀花色 赤色に白縁

「春のあかり」 特性まとめ



✧ 橙色の一重咲き

✧ 観賞期間が19日

✧ 鉢植に適している

✧ 球根腐敗病抵抗性「強」

✧ 12月～出荷の作型の切り花生産に適する

「春のサンタ」 特性まとめ



♀赤色に白縁の一重咲き

♀観賞期間は**24日**

♀鉢植に適している

♀微斑モザイク病「強」・条斑病「強」

♀**12月～出荷の作型**の切り花生産に適する

品種登録について



品種登録の要件

区別性

- 既存品種と形質で明確区別できる

均一性

- 植物体の特性が類似している

安全性

- 繁殖を繰り返しても形質が変化しない

未譲渡性

- 出願する前に種苗を他者に譲渡していない

名称の適切性

- 名称が他品種を被らない・紛らわしいものでない

品種登録までの道のり 事前準備

☆類似品種との比較栽培試験（地上部調査）



☆写真の撮影



などの事前準備が必要！

☆類似品種・対照品種との比較栽培試験（地上部調査）

類似品種

育成品種と花の色が最も類似している既存品種

「春のあかり」の場合



Marit

対照品種

育成品種と花の色が最も類似している
県内で最も生産されている既存品種

「春のあかり」の場合



Orange Van Eijk

品種特性審査における形質特性表（一部抜粋）

形質番号	形質名	特性	出願品種の階級値 (特性値)
01	草丈	中	5
02	花の数	1	1
03	茎のアントシアニン着色の有無	無	1
04	茎のアントシアニン着色の部位	-	
05	葉の形	狭楕円形	2
06	葉の斑の有無	無	1
07	葉の斑の分布	-	
08	葉の斑の色	-	
09	葉の周縁の波打ちの有無	有	9
10	花型	一重	1
11	花の長さ	中	5
12	花の形（一重品種に限る）	楕円形	1
13	花の主な色		26B
14	花被片の外側の色数	2	2
15	花被片の外側の二次色の分布	覆輪	2
16	花被片の外側の二次色		14B

☆写真の撮影



草姿が分かる写真



花型が分かる写真



花を分解した写真

生産・販売までの経過

原種用球根の供給

☆抗原抗体反応によるウイルス検定（TBIA検定） の開発・利用

目視による病株除去後、花茎を採集
してTBIA検定を行い、陽性株を除去

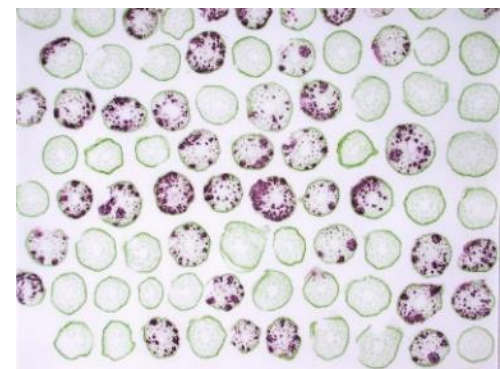


無病化した種球根の供給

（球周6-12cm球 約2,000球）



県内生産者のほ場で 原種用球根の増殖開始



生産・販売までの経過

2024年 10月 球根生産の開始

県球根組合を通じて県内生産者が原種を導入

2025年 3月 県知事による新品種発表

4月 球根販売（予約）の開始

7月 初出荷



知事による新品種発表



砺波チューリップフェア
会場内の特別展示

育種目標

- ・収量性
- ・病害抵抗性
- ・多様な花色・花型
- ・促成適応性
- ・長期間観賞できる

花壇用に加えて切り花・鉢植用に
利用できる品種育成

富山県育成のチューリップ(43 品種)



富山県農林水産総合技術センター園芸研究所
チューリップ品種遺伝資源 (約 2100 品種)

昭和44年発表の
「サクラ」から現在
まで43品種を育成

県内で生産されてい
る品種は約270品種
あり、県内球根生産
量に占める県育成品
種の割合は約20%

ご清聴
ありがとうございました